

遠野市地球温暖化対策実行計画平成19年度実績報告

活動量実績

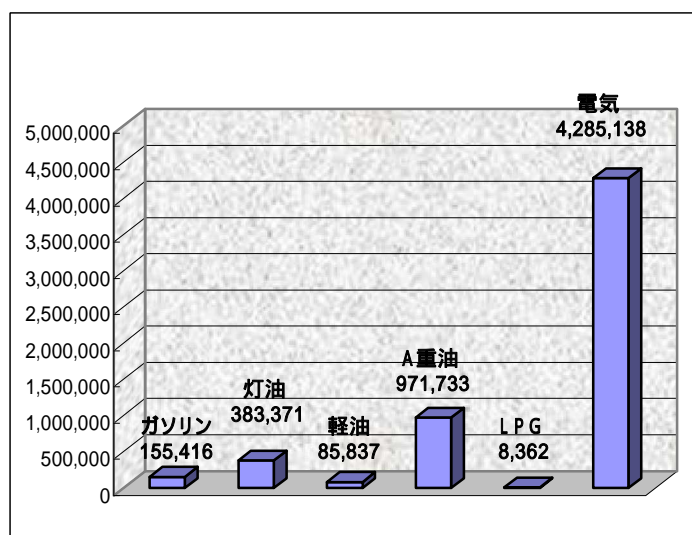
平成19年度の市の事務・事業に伴う温室効果ガスの総排出量は、5,889,857kg - CO₂となり、基準年の平成15年度に対し、14.0%の減少となりました。構成では、電気使用量が全体の72.8%で、次にA重油、灯油などの燃料設備における燃料使用量が23.1%、ガソリン、軽油の公用車燃料使用量が4.1%です。特に、全体の72.8%を占める電気使用量が、基準年比 + 17.3%でした。

平成19年度温室効果ガス排出量実績表

(単位: kg - CO₂)

項 目	数値目標比較					
	基準年 (平成15年度) 現況値	平成19年度			目標年 (平成22年度) 目標値	
		実績値	基準年比 増減率	割合 (%)		
二酸化炭素	6,848,308	5,889,857	14.0%	100.0	8%削減	6,300,443
電気使用量の削減	3,653,775	4,285,138	17.3%	72.8		3,361,473
燃料設備における燃料使用量の削減	A重油	2,072,781	971,733	53.1%	16.5	1,906,958
	灯油	738,296	383,371	48.1%	6.5	679,232
	LPGガス	20,524	8,362	59.3%	0.1	18,883
公用車燃料使用量の削減	ガソリン	155,712	155,416	0.1%	2.6	143,255
	軽油	207,220	85,837	58.6%	1.5	190,642

平成19年度温室効果ガス排出量



平成19年度温室効果ガス排出構成比

